

議案提出に当たっての修正事項（協議資料からの修正点）

1 リーディング・プロジェクトの追記

- ・合併協議会での議論に基づき、「合併記念公園化事業」を追記

〔計画本文〕

目次 2 枚目	当プロジェクトの追加に伴うページの修正
P 1 8 最下行	2 0 2 1 に修正
1 9	リーディング・プロジェクトの大系表の修正
2 7	当プロジェクトの記載追記
3 2	施策体系への当プロジェクトの追記
2 8 ~ 4 8	各ページを 1 ページ後ろへ移動

〔参考資料〕

P 3	当プロジェクトの追記
P 1 2	施策体系別資料への当プロジェクトの追記

2 水道局の経営基盤強化の追記

〔計画本文〕

P 2 3	合併協議会での議論に基づき、「快適な水道基盤整備事業」のプロジェクトの記載の中に、検討機関を設置し、水道局の経営基盤強化に向けた取組みを行う旨を追記
-------	--

〔参考資料〕

P 2	プロジェクトの事業概要に水道局の経営基盤強化を追記
-----	---------------------------

3 財政計画の差し替え

〔計画本文〕

P 4 7	財政計画の一覧表の差し替え
-------	---------------

4 県との下協議・調整に伴う修正

〔参考資料〕

P 2 2	地すべり対策事業の箇所の追加（計 3 地区 7 地区）
-------	-----------------------------

5 鹿野町関係事業の修正（事業完了に伴う事業の削除）

〔計画本文〕

P 3 1	「住環境の整備」中、若者住宅団地の整備を削除
-------	------------------------

〔参考資料〕

P 8	「住環境の整備」中、若者住宅団地の整備を削除
-----	------------------------

番号	計画(案)に対する意見・要望	対応の方針
1	<p>「新たな交流拠点施設」関係</p> <p>20のリーディング・プロジェクトのうちでも目玉事業とするべく、住民に喜ばれ、十分に利用される施設となるよう付与すべき機能をしっかり検討するとともに、「行政機構機能アップ」とのタイアップなど、集中の効果が発揮されるよう配慮して欲しい。</p> <p>新市の拠点性を高めることは、将来、必ずや市民共有の財産になると期待しており、企業各社の研究所をオープンスペースで入居させるなど、新たな発想での取組を願う。</p> <p>既存の産業技術センターと機能面でのダブリが生じないよう配慮するとともに、周南資源循環センター設置可能性調査の結果等も踏まえ、「新たな交流拠点施設」の中に、是非、環境産業支援の機能を盛り込むよう配慮願いたい。</p>	<p>県に対し、合併協議会で出された意見・要望を的確に伝達するとともに、産業支援機能を中心とする交流拠点施設として、住民が利用し易い機能的なものとなるよう、今後、県との十分な協議を重ねていきたい。</p> <p>また、新市成立後には、関係部・課の連携の下に新市としてのプロジェクト・チームを編成するなど、地元の意向が十分に反映されるよう、体制の整備に努めていく。</p> <p>上記に同じ</p>
2	<p>「快適な水道基盤整備事業」関係</p> <p>水道局は一つの企業体であるという認識をしっかりと持つ必要があり、検討機関を設けた上で、公営企業としての経営基盤の強化、組織体制の合理化等に取り組む意思をリーディング・プロジェクトの記述の中に、明確に唱い込んで欲しい。</p>	<p><u>当リーディング・プロジェクトの記述の中に、御意見の趣旨を盛り込む。</u> (変更箇所：計画(案)本文P23、参考資料P2)</p>
3	<p>「幹線道路網整備」関係</p> <p>幹線道路網の整備について、特に、県道改良事業では突角改良程度のものが上がっており、もっと取り組めるものがないかについて、県とも協議願いたい。</p>	<p>幹線道路網の整備に関しては、中心部と周辺部との一体性を高める上での必要欠くべからざる事業であるとの認識の下に、3市2町での計画とりまとめの段階から、継続的に各関係市町からの要望をとりまとめ、道路建設課をはじめとする県の土木建築部と頻りに協議を重ねてきたところである。</p> <p>これにより、鹿野町等と中心市街地との一体化に関しては、国道315号における栄谷トンネルの整備や秋字明栄山線(過疎代行)などの大規模事業をはじめ、各県道の道路拡幅、突角改修に至るまで、きめ細かく計画に掲載しているところであり、ご理解を願いたい。</p>
4	<p>「公共交通機関の拡充整備」関係</p> <p>西東京市などの取組みも参考にして、住民から求められ喜ばれる施策として、コミュニティバスの運行等についても検討されたい。</p> <p>また、これに関連して、緊急通報システムの整備も、積極的な促進を図られたい。</p>	<p><u>見込まれる利用実態等を考慮して検討する必要があり、リーディング・プロジェクトに記述している「バス路線の維持・拡充」、「乗合タクシー制度の活用」等を勘案の上、具体的には、新市において検討していく。</u></p> <p><u>P32の「消防・防災に関する情報通信基盤の整備促進」の中に記述しているところであり、住民の安全・安心を確保するとの観点から、しっかり取り組んでいく。</u></p>
5	<p>「合併記念公園化整備事業」関係</p> <p>先行合併と言えども新たな出発であることには間違いなく、弾みをつける意味からも是非、リーディング・プロジェクトへの位置づけを願いたい。</p> <p>一つの区切りであり、こういう事業は、先行合併成立時、周南全域の合併成立時とその度ごとに取り組む方が盛り上がると思う。</p>	<p><u>合併協議会の総意として、リーディング・プロジェクトに追加することを決定</u> (これにより、リーディング・プロジェクトの総数は21となる。)</p>

番号	計画(案)に対する意見・要望	対応の方針
6	<p>「行政サービスシステム構築事業」関係</p> <p>住民サービスの低下を来すことのないよう、支所、出張所の窓口業務の充実を図られたい。また、郵便局のワンストップ・サービスとの連携、電子自治体システムの構築にも積極的に取り組まれたい。</p> <p>住民感情として、本庁、支所の人員配置が気になる場所であり、できるだけ早く方向性を示されたい。</p>	<p><u>リーディング・プロジェクトとして掲載していることでもあり、今後、関係先とも連携を取りながら情報収集等に努め、早期の実現に向けた取組みを進めていく。</u></p> <p><u>新市の組織体制の調整方針については、協議会で決定されており、現在、この方針に基づき合併準備の一環として作業を進めているが、首長会議等で調整を図りながら、方向性を出していきたい。</u></p>
7	<p>新たなまちづくりに向けた各種の提言</p> <p>周辺市町と比較して、新市のまちづくりの特徴が際立つよう、例えば、岡山市駅周辺のような電線地中化を推進するとか、高度情報化や大企業からの資金調達に取り組むなど、新たな発想によるまちづくりの推進を図られたい。</p> <p>「市民参加型イベントの創造事業」にも記述があるが、佐賀県の唐津くんちの例に習って、全国に発信できる「祭」を企画し、受け継ぐような取組みを進めて欲しい。</p> <p>若者が集う街をめざし、徳山中心部の活性化に向け、駅ビルへの新庁舎の建設や、徳山と県庁を結ぶ直道路の開設など、大胆な発想で、夢のあるまちづくりへの取組みを進めて欲しい。</p> <p>徳山・下松港を世界に開かれた港として整備するなど、グローバル化の動きに対応する施策の展開に配慮されたい。</p> <p>未来を担う子供たちにのまちづくりの考えを伝えるため、交流の場を設けるとともに、平易なことばで語りかける努力をして欲しい。 また、市民の登録によるボランティア組織の育成にも積極的に取り組まれたい。</p> <p>自然とふれあい、大人と子供がともに体験活動を享受できる場づくりに配慮されたい。</p> <p>周辺部の地域住民の不安感を払拭すべく、道路網の整備など、市民の一体感の醸成に力点を置いた取組みを進められたい。</p>	<p>いずれの事項も、総括的な書き方に留まる部分もあるが、計画の中にこうした考え方や方向性については、記述を行っている。</p> <p>マスタープランという性格を持った計画ということもあり、ご意見をいただいた全てのアイデアを記述することは困難な面もあるが、P46のおわりにの項にも記述しているとおり、具体的な事業の実施にあたっては、専門的なシンクタンク等も活用しながら新たな発想に基づく、まちづくりに有効なアイデアは、十分に取り入れていく考えである。</p> <p><u>また、新市においては、当新市建設計画を踏まえて、「総合計画基本構想」や「実施計画」を作成し、実際の事業を実施することとなるため、今回いただいた各種のご提言については、これらの計画に反映していくことといたしたい。</u></p>
8	<p>「財政計画」関係</p> <p>新市における事業実施の優先度等を把握する上での資料として、新市建設計画に掲げられた主な事業の事業費規模を示されたい。</p> <hr/> <p>財政計画の算定のベースとなる「合併算定替」の金額を示されたい。</p> <hr/> <p>合併特例債の活用によって、将来時点での借金返済に係る財政負担が懸念されるため、当該起債の償還計画表を示されたい。</p>	<p><u>「合併記念公園化整備事業」をリーディング・プロジェクトに追加したことに伴う修正資料は、別添のとおり</u></p> <hr/> <p>金額としては、約21億円が見込まれる。(3市2町の時点は、約29億円) 詳細は、第5回合併協において、別途に資料を提示済</p> <hr/> <p>第5回合併協において、別途に資料を提示済</p>

リーディングプロジェクト（ハード事業）

単位：百万円

事業名	概算事業費	備考
中心市街地活性化事業	13,400	徳山駅ビル整備、南北自由通路、駅前広場の整備、駅南地区の整備、駐車場の整備、交通バリアフリー事業の推進、ウォーターフロントの整備
ファンタジアファーム整備事業	3,000	農業公園(体験農場、牧場、植物園)、試験場(モデル農場)、いこいの広場、宿泊施設、地場製品の販売
学び・交流プラザ整備事業	3,000	学習情報の提供機能、学習相談機能、学習支援機能(講義室、実習室)、図書館機能、放送大学機能、アリーナ機能、国際交流機能、子育て支援機能
資源循環型社会形成事業	3,000	リサイクルプラザ
情報通信基盤整備事業	1,400	全市域へCATVサービスの拡大、全市域で高速インターネットが利用できる基盤整備、やまぐち情報スーパーネットワークの活用
コアプラザ熊毛整備事業	2,000	保健・福祉機能、社会教育・生涯学習機能、図書館、産業支援機能、児童館
コアプラザ鹿野整備事業	1,500	コミュニティ機能、保健・福祉・医療機能、社会教育・生涯学習機能、産業支援機能
合併記念公園化整備事業	50	合併記念碑、モニュメント、市の木、市の花
小計(普通会計)	27,350	
快適な水道基盤整備事業	47,000	上水道整備、下水道整備、農業集落排水整備
合計	74,350	

ハード事業の概算事業費（10年間の合計）

会計区分	事業項目	概算事業費	備考
普通会計 (普通建設事業)	中心市街地活性化事業	13,400	徳山駅ビル整備等
	地域核整備事業	3,800	コアプラザ熊毛、コアプラザ鹿野、和田地区総合庁舎
	土地区画整理事業	20,000	久米中央、富田西部第一、熊毛中央
	駅前整備事業	800	戸田駅前、福川駅前
	市道整備、都市計画道路	7,100	都市計画道路9路線、市道改良25路線
	情報通信基盤	1,400	全市域へCATVサービスの拡大
	都市公園	3,650	総合公園、近隣公園、街区公園、公園リフレッシュ事業、ポケットパーク
	河川改修	1,500	隅田川、黒木川、室尾排水ポンプ場、中の川
	公営住宅	3,000	高尾、羽島、八代、高水、大地庵、柏屋
	農林漁業基盤	9,200	ファンタジアファーム、ほ場整備、林道、漁港整備、漁場整備、道の駅
	消防・防災・交通安全	3,600	消防緊急通信指令システム、防災無線、高規格救急車、消防出張所建替、歩道整備、交通教育センター
	環境	7,400	リサイクルプラザ、ストックヤード、最終処分場、し尿処理場
	保健福祉施設	5,200	介護保健施設、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、児童館、乳児保育園
	学校教育施設整備	6,600	小中学校(校舎、屋内運動場、プール)、教職員住宅、給食センター
	市民活動、社会教育、スポーツ・レクリエーション	8,400	学び・交流プラザ、宿泊研修施設、海洋レクリエーション施設、テニス場
その他	22,009	小規模事業(道路局部改良、防火水槽、小規模治山、一定額以上の備品など)、県営事業負担金など	
計	117,059		
普通会計以外	上水道	14,000	未普及地域への拡張、水質検査センター、浄水場整備、配水地整備、老朽管の更新
	下水道・農業集落排水	33,000	公共下水道、流域関連公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水施設整備
	その他	2,300	介護老人保健施設、青果市場整備、水産物市場統合
	計	49,300	
合計	166,359		